オペレータパネル(盤表面型)、 オペレータパネル(一体型) 形QY5100W0000、形RY5101Q0000

■ 概 要

オペレータパネルは、ジェネラルコントローラ (形番WJ-1111W0000) に接続可能な簡易表示設 定器です。

「盤表面型」と「一体型」の2種類があります。 本製品は、コントローラ中の管理ポイント(発 停・状態・計測・設定など)が表示でき、設定操 作が可能な管理ポイントに関しては設定操作もで きます。

本製品をこれらのコントローラに接続することで、中央監視装置からだけでなく、設置個所においてもコントローラを管理できます。

これにより、建物管理の便宜をより一層図れます。 本製品を使うことで制御・監視対象機器の状態把握 が容易になり、コントローラをスタンドアロンで使 用できます。



■特 長

管理ポイントの表示・設定

コントローラのもつI/Oオブジェクトを関連付けた 管理ポイントで表示・操作(設定)ができます。

例:I/Oオブジェクトの発停(BO)・状態 (BI)・警報(BI)を、オペレータパネル 上では、1点の管理ポイントで管理すること ができます。

管理ポイントをグループごとに表示・操作(設定)できます。

- 操作制限機能
 - 操作者により、管理ポイントの発停や設定変更 の操作に制限をかけることができます。
- スタンドアロン使用時の機能 常時表示の対象に指定した1つのポイントに対 し、運転スケジュールを設定できます。 発停や設定に対してマニュアルオーバーライド 機能があります。
- 視認性の高さ

盤表面型(形番QY5100W0000)には液晶バックライトを採用し、一体型(形番RY5101Q0000)には表示部に7セグLEDを採用しています。暗いところでの表示や設定操作ができます。

安全上の注意 -

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲 内で使用目的を守って、正しくお使いください。 お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られ る所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。

本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、 原子力用途における放射線管理区域内では、使用 しないでください。一般空調制御用として本製品 を放射線管理区域で使用する場合は、弊社担当者 にお問い合わせください。

特に ● 人体保護を目的とした安全装置 ● 輸送機器の直接制御(走行停止など) ● 航空機 ● 宇宙機器など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。

システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。

なお、お客様が運用された結果につきましては、 責任を負いかねる場合がございますので、ご了承 ください。

■ 設計推奨使用期間について

本製品については、設計推奨使用期間を超えない範囲でのご使用をお勧めします。

設計推奨使用期間とは、設計上お客様が安心して製品をご使用いただける期間を示すものです。

この期間を超えると、部品類の経年劣化などから製品故障の発生率が高まることが予想されます。

設計推奨使用期間は、弊社にて、使用環境・使用 条件・使用頻度について標準的な数値などを基礎 に、加速試験、耐久試験などの科学的見地から行 われる試験を行って算定された数値に基き、経年 劣化による機能上支障が生ずるおそれが著しく少 ないことを確認した時期までの期間です。

本製品の設計推奨使用期間は、15年です。

なお、設計推奨使用期間は、寿命部品の交換な ど、定められた保守が適切に行われていることを 前提としています。

製品の保守に関しては、保守の項を参照してください。

■「警告」と「注意」



警告

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が 軽傷を負うか、または物的損害のみ が発生する危険の状態が生じること が想定される場合。

■ 絵表示



記号は、危険の発生を回避するために特定の行為を禁止する場合に表示(左図は分解禁止の例)。



記号は、危険の発生を回避するために特定の行為を義務付けする場合に表示(左図は一般指示の例)。

▲ 警告



本製品は、盤内など管理者以外が触れない場所に設置してください。 感電するおそれがあります。



本製品は、D種接地以上に接地してください。

不完全な接地をすると、感電や故障のおそれがあります。



結線・保守作業は、本製品への電源を 切った状態で行ってください。 感電や故障のおそれがあります。



端子カバーを着脱するときは、配線が活線状態でないことを確認し、結線作業後は端子カバーを元に戻してください。 端子カバーをしないと感電するおそれがあります。



ユニット交換作業前に、供給電源を遮断 してください。

感電するおそれがあります。



通風孔に導電体を挿入しないでください。 感電するおそれがあります。



充電部に触れないでください。 感電するおそれがあります。

⚠ 注 意

- 雷対策は、地域性や建物の構造などを考慮し、実施してください。 対策しないと、落雷時に火災や故障のおそれがあります。
- 本製品を保管する場合は、梱包された状態で保管してください。
 - 梱包がない状態で保管すると、汚損や破 損の原因になることがあります。
- 本製品は、本説明書に記載された仕様範囲 内で取り付け・結線し、運用してください。 火災や故障のおそれがあります。
- 取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。
 - 施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。
- 本製品を取付後、本体がぐらつかないことを確認してください。 落下や故障の原因になることがあります。
- 配線については、電気設備技術基準、内線 規程などに従って施工してください。 施工を誤ると、火災のおそれがあります。
- ケーブルの被覆むき長さは、本説明書に記載された寸法を守ってください。 長すぎると導電部が露出し、感電または隣接端子間で短絡のおそれがあります。 短すぎると接触不良のおそれがあります。

本製品への給電元に電源遮断ブレーカま

たはサーキットプロテクタを設けてください。 本製品は電源スイッチがないため、本製品側では電源を切れません。

企 注 意

- 本製品をノイズの多い環境に設置するときは、ノイズ対策を行ってください。 誤動作したり、故障する原因となるおそれがあります。
- 本製品の電源は、端子接続などの恒久的な接続手段により接続してください。
- 端子台に接続する場合は、絶縁被覆付き 圧着端子を使用してください。 絶縁被覆がないと、短絡して火災や故障 のおそれがあります。
- 端子ねじは、規定のトルクで締めてください。 締め付けが不完全だと、火災や発熱のおそれがあります。
- 本製品の通風孔を、ふさがないでください。 通風孔をふさいだままにすると、故障の 原因になることがあります。
- 本製品内に配線くずや切り粉などを入れないでください。 火災のおそれや故障の原因になることがあります。
- 本製品を分解しないでください。 故障の原因になることがあります。
 - 清掃は、システムで使用している外部供 給電源を遮断してから行ってください。 遮断しないと、感電のおそれや故障、誤 動作の原因になります。

■形 番

基礎形番			内容
QY5100			オペレータパネル(盤表面型)
	W		AC100-240V
		0000	_

(注記)必要に応じて『AI-7532 オペレータパネル(盤表面型)操作説明書』を手配してください。

ジェネラル	設定器接続	DP-bus	オペレータパネル
コントローラ	モジュール(SD)		(盤表面型)
形番WJ-1111	形番RY5101U0000		形番QY5100W0000

基礎形番			内容
RY5101	Q	0000	オペレータパネル(一体型)

(注記)必要に応じて『AI-7531 オペレータパネル(一体型)操作説明書』を手配してください。

■ 仕 様

● 盤表面型(形番QY5100W0000)本体仕様

項目			仕様
電源仕様	形番QY5100W0000	定格電圧	AC100~240V 50/60Hz
		使用電源電圧	AC85~264V
		消費電力	8VA
状態表示	LED	電源	緑 点灯:電源ON 消灯:電源OFF
通信	DP-bus	伝送方式	RS-485
		伝送速度	4800bps
		伝送距離	10m
		接続台数	1台
表示	LCD	解像度	128×64 (ドット)
		階調	白黒2階調
		バックライト	LEDバックライト
		コントラスト調整	調整用トリマ
入力	キー	材質	シリコンゴム
		名称	[mode], [<], [>], $[\rightarrow]$, [\lor], [\land], [enter]
接続方式	電源端子		端子台: M3ねじ
	通信(DP-bus)		端子台: M3ねじ モジュラアダプタ取付
			(端子台にモジュラアダプタがあらかじめ接続さ
			れています)
主要部材質			変性PPE樹脂
質量			400g
環境条件	定格動作条件	周囲温度	0~50°C
		周囲湿度	10~85%RH(結露なきこと)
		標高	2,000m以下
		振動	5.9m/s ² 以下(at 10~150Hz)
	輸送・保管条件	周囲温度	−20~60°C
		周囲湿度	5~85%RH (結露なきこと)
		振動 (保管)	5.9m/s ² 以下(at 10~150Hz)
		振動 (輸送)	9.8m/s ² 以下(at 10~150Hz)
その他			・腐食性ガスが検出されないこと
			・直射日光が当たらないこと
			・水がかからないこと
取付場所			
取付方法			ねじ取付

● 盤表面型(形番QY5100W0000)配線仕様

項目	配線	最大配線長	条件
電源	IV2.0mm ² またはCVV2.0mm ² 以上	_	_
接地	IV2.0mm ² またはCVV2.0mm ² 以上	_	D種接地相当 接地抵抗100Ω以下
DP-bus	弊社供給ケーブル(コネクタ付ケーブル	10m	_
	形番DY7210、短距離コネクタ付ケーブル		
	形番DY7220) またはEIA/TIA-568準拠 カ		
	テゴリ5e以上		

● 一体型(形番RY5101Q0000)本体仕様

項目			仕 様
停電保持			不揮発性メモリによる
表示	7セグLED	7セグ部	4桁×2行 数値表示: 最大6桁 (上位2桁+下位4桁に分割) 小数点以下3桁
		LED部	4点(OFF、ON、ALM、→)
入力	キー	材質	シリコンゴム
		名称	[MODE], [^], [∨], [∠], [→]
主要部材質		ケース、カバー	変性PPE樹脂
		DINホルダ	POM樹脂
質量	質量		250g
環境条件	定格動作条件	周囲温度	0~50°C
		周囲湿度	10~90%RH(結露なきこと)
		標高	2,000m以下
		振動	3.2m/s ² 以下(at 10~150Hz)
	輸送・保管条件	周囲温度	−20~60°C
		周囲湿度	5~95%RH (結露なきこと)
		振動 (保管)	3.2m/s ² 以下(at 10~150Hz)
		振動 (輸送)	9.8m/s ² 以下(at 10~150Hz)
	その他		・腐食性ガスが検出されないこと・直射日光が当たらないこと・水がかからないこと
取付場所			制御盤内
取付方法			DINレール取付、またはねじ取付

● 一体型(形番RY5101Q0000)配線仕様

項目	配線	最大配線長	条件
USER I/F	弊社供給ケーブル(コネクタ付ケーブル	50m	_
	形番DY7210、短距離コネクタ付ケーブル		
	形番DY7220) またはEIA/TIA-568準拠 カ		
	テゴリ5e以上		

■ 外形寸法

● 盤表面型(形番QY5100W0000)本体寸法

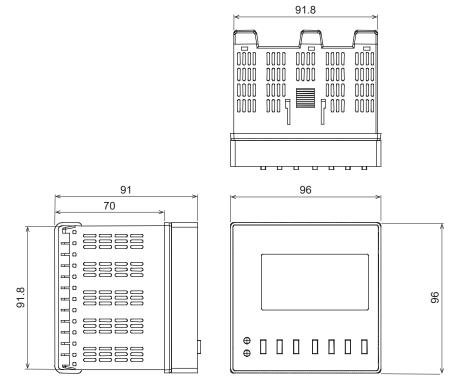
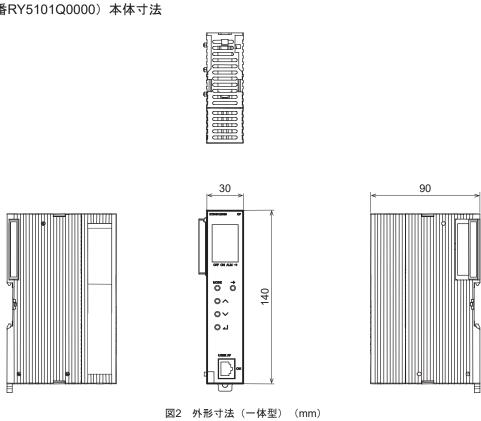


図1 外形寸法(盤表面型) (mm)

● 一体型(形番RY5101Q0000)本体寸法



● 盤表面型(形番QY5100W0000)パネル穴あけ寸法

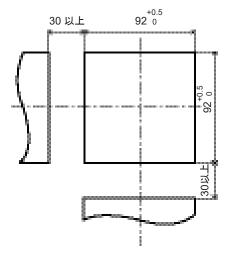
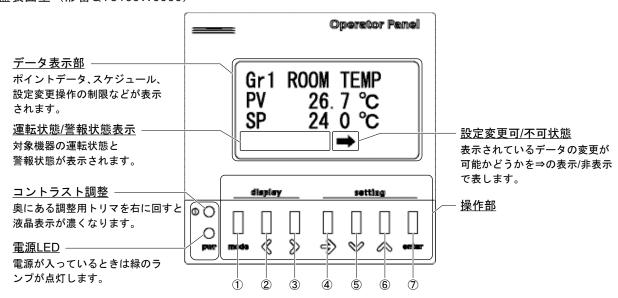


図3 パネル穴あけ寸法(盤表面型) (mm)

■ 各部の名称

● 盤表面型(形番QY5100W0000)



①: [mode]キー ポイント表示モードを切り替えます。

②: |<|キー ポイントデータの表示を1つ前のポイントデータに切り替えます。

③: [>]キー ポイントデータの表示を1つ後のポイントデータに切り替えます。

④: [→]キー 通常表示から設定変更可能状態に切り替えます。

設定変更可能状態では、設定値の桁を移動し、変更する桁を選択します。

⑤: [v]キー 数値の場合、9から0まで、押すごとに1ずつ減少します。

ON/OFF切り替えの場合、ONをOFFにします。

符号の場合、+を一にします。

⑥: [∧]キー 数値の場合、0から9まで、押すごとに1ずつ増加します。

ON/OFF切り替えの場合、OFFをONにします。

符号の場合、一を+にします。

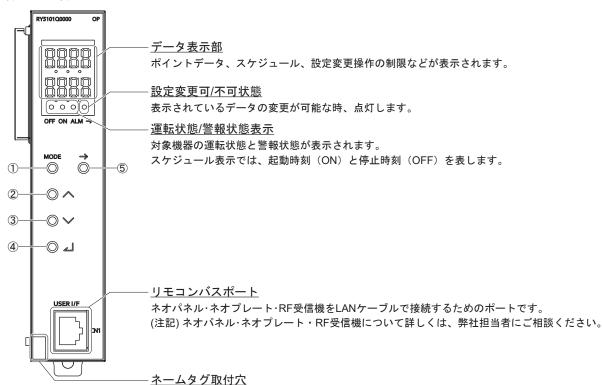
⑦: [enter]キー 設定値を確定します。

[mode]キーとの同時長押しで、設定モードへ切り替わります。

設定モードでは、発停や設定変更の操作に対して、許可/禁止を設定できます。

図4 各部の名称(盤表面型)

● 一体型(形番RY5101Q0000)



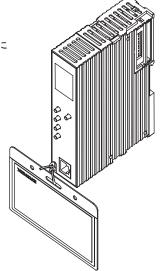
ポイント名称や単位を表示するため、ネームタグを取り付けるための穴です。 オプションでネームタグとポイント名称シート (未記入の用紙) を用意しました。 必要に応じて別途手配してください。

ネームタグセット 形番83167015-001

『AI-7531 オペレータパネル (一体型) 操作説明書』にポイント名称シートを添付しています。

コピーしてご利用ください。

(注記)表計算ソフト用データシートも用意しています。 詳しくは、弊社担当者にご相談ください。



①: [MODE]キー ポイント表示モードを切り替えます。

②:[^]キーポイントデータの表示を1つ前のポイントデータに切り替えます。(設定変更可能状態)

数値の場合、0から9まで、押すごとに1ずつ増加します。

ON/OFF切り替えの場合、OFFをONにします。符号の場合、-を+にします。

③:[∨]キーポイントデータの表示を1つ後のポイントデータに切り替えます。(設定変更可能状態) 数値の場合、9から0まで、押すごとに1ずつ減少します。

ON/OFF切り替えの場合、ONをOFFにします。符号の場合、+を-にします。

④: [_] キー 設定値を確定します。

[MODE]キーとの同時長押しで、設定モードへ切り替わります。設定モードでは、発停や設定変更の操作に対して、許可/禁止を設定できます。

⑤:[→]キー 通常表示から設定変更可能状態に切り替えます。

設定変更可能状態では、設定値の桁を移動し、変更する桁を選択します。

図5 各部の名称 (一体型)

■ 取 付

♠ 警告



本製品は、盤内など管理者以外が触れない場所に設置してください。 感電するおそれがあります。

A 注意



本製品は、本説明書に記載された仕様範 囲内で取り付け・結線し、運用してくだ さい。

火災や故障のおそれがあります。



取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。

施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。



本製品を取付後、本体がぐらつかないことを確認してください。 落下や故障の原因になることがあります。

重要!! ●熱源機器の輻射を直接受けたり、直射日光が当たるような高温の場所や表示が見えにくくなる場所には設置しないでください。また、防水構造にはなっていないので、雨など水のかかる場所には設置しないでください。

● 盤表面型(形番QY5100W0000)

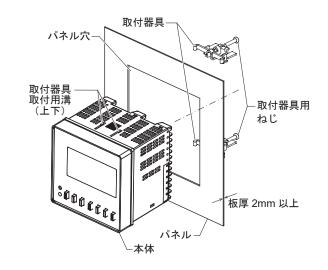
《取付上の注意事項》

- パネルは厚さ2mm以上の鋼板を使用してくだ さい。
- 取付角度は水平位置から、後下がり10度以内、 後上がり10度以内としてください。
- 視野角は、上下左右各80度です。視認性を考慮 した位置に設置してください。
- 保護シートは、配線工事が終了するまではがさないでください。
- 設置時(扉を閉めた状態) 端子カバー面より10mm以上のスペースを確保 してください。

《取付方法》

- (1) 本製品をパネル前面から挿入してください。
- (2) パネルの裏から、取付器具をはめてください。
- (3) 取付器具のツメが本体の溝に確実に入るまで、パネルに押し付けてください。
- (4) 取付器具上下のねじを締めてください。

重要!! ●付属の取付ねじを締めて、取付金具がガタつかない状態から1回転だけねじを回して、パネルに固定してください。 ねじを締めすぎると、ケースが変形するおそれがあります。



● 一体型(形番RY5101Q0000)

取付および、メンテナンススペースについては、 『AI-7453 直結I/Oモジュール、設定器接続モジュール、SAnetインタフェース形RY51** 仕様・ 取扱説明書』『AI-7456 ジェネラルコントローラ 形WJ-1111W0000 仕様・取扱説明書』を参照してください。

■ 結 線

♠ 警告



本製品は、D種接地以上に接地してください。

不完全な接地をすると、感電や故障のお それがあります。



結線作業は、本製品への電源を切った状態で行ってください。

感電や故障のおそれがあります。

⚠ 注 意



取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。

施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。



配線については、電気設備技術基準、内 線規程などに従って施工してください。 施工を誤ると、火災のおそれがあります。



本製品への給電元に電源遮断ブレーカまたはサーキットプロテクタを設けてください。

本製品は電源スイッチがないため、本製 品側では電源を切れません。



本製品をノイズの多い環境に設置すると きは、ノイズ対策を行ってください。 誤動作したり、故障する原因となるおそ れがあります。



端子ねじは、規定のトルクで締めてくだ さい。

締め付けが不完全だと、火災や発熱のお それがあります。

重要!! ●外径5.8mm以下の圧着端子を使用してください。

- ●電源端子部は共締めができません。本製品の端子台を使用して、渡り配線はしないでください。
- ●電源端子の締め付けトルクは0.618N·mです。
- ◆本製品に定格以上の電圧を印加した場合は、新品に交換してください。

印加により機器が故障するおそれがあります。

● 盤表面型(形番QY5100W0000)

(1) 電源端子台に、配線します。 設定器接続モジュール (SD モジュール) と、 本製品をモジュラケーブルで接続します。

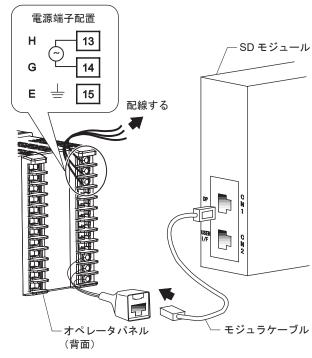
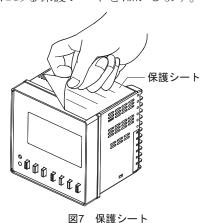


図6 SDモジュールとの接続方法

(2) 配線後、通電までの間にパネル表面と本体上 部にある保護シートをはがします。



● 一体型(形番RY5101Q0000)

オペレータパネル(一体型)は直結I/Oモジュール と同様の手順で取り付けができます。

取付については、『AI-7453 直結I/Oモジュール、設定器接続モジュール、SAnetインタフェース形RY51** 仕様・取扱説明書』『AI-7456 ジェネラルコントローラ 形WJ-1111W0000 仕様・取扱説明書』を参照してください。

■ 構成上の注意事項

オペレータパネル(一体型)の構成上の注意は、『AI-7453 直結I/Oモジュール、設定器接続モジュール、SAnetインタフェース 形RY51** 仕様・取扱説明書』を参照してください。

■機 能

(1/2)

	 機 能		(1/2) 概 要
 システム接続時/	ポイント表示、	グループ表示、	
スタンドアロン	設定機能	設定モード	です。
時共通機能			登録可能なグループ数は4グループで、それぞれ16
			ポイントが任意の順序で登録可能です。
			同時に表示可能なポイント数は、グループのトップ
			表示時でNo1とNo2の2つ、スクロール時には1つと
			なります。
			設定操作可能なポイントに対して設定操作を加える
			こともできます。
			Gr1 ROOM TEMP PV 26.7 °C SP 24.0 °C ON →
			グループトップ表示 グループトップ表示 (盤表面型) (一体型)
			Gr1 ROOM TEMP 01 PV 26.7 °C
			グループスクロール表示 グループスクロール表示 (盤表面型) (一体型)
		全ポイント表示、	コントローラのもつI/Oオブジェクトを関連付けた管
		設定モード	理ポイントで表示・操作(設定)ができます。
			最大99点の管理ポイントが管理できます。
			同時に表示可能なポイント数は1つです。
			設定操作可能なポイントに対して設定操作を加えることもできます。
			(注記) savic-netG5システムで統合コントローラ(SVC)にて警報を判断する機能を実施している場合は、オペレータパネルにはポイントデータに対する警報(上限/下限警報、上限/下限イニシエートなど)を表示しません。
			Gr0 01 PV 26. 7 °C
			(盤表面型) (一体型)

(2/2)

双タンドアロン時 検給				(2/2)
不力・		機 能		概要
Page 24.0 ° C Page 24.0	システム接続時/	ポイント表示、	運転状態表示、	管理ポイントの発停ポイント、または警報ポイント
Gr1 ROOM TEMP	スタンドアロン	設定機能	警報状態表示	の中から1ポイントを指定し、画面の最下行にそのス
22 SP	時共通機能			テータスを表示できます。
図は運転状態が[ON]で、警報状態が[アラームあり] の場合です。盤表面型では、運転状態が[OFF]の時や 警報状態が[アラームなし]の時、ステータスは表示されません。				02 SP 24.0 °C ON ALM →
の場合です。盤表面型では、運転状態が[OFF]の時や警報状態が[アラームなし]の時、ステータスは表示されません。				(盤表面型) (一体型)
グループ名、管理ポイントの属するグループ名や、そのポイント 簡単ポイントの属するグループ名や、そのポイント 識別のための簡略名称、工業単位をどを表示できます。 本				一体型では、運転状態が[OFF]の時[OFF]表示上部の ドットLEDが点灯([ON]LEDは消灯)し、[アラームな
 管理ポイント簡略名称、工業単位表示できます。 機株者制限 スタンドアロン時機能 スケジュール表示* 選転スケジュール設定* 選転スケジュール設定* 選転スケジュール表示できます。 (盤表面型) (公CHEDULE CHK) (07-1) (28 ます) (27 を) (27 を) (28 ます) (29 ます) (グル.― プタ	
名称、工業単位 表示(盤表面型の み)			' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '	
表示 (盤表面型の み) なお、ポイント名称は半角英数字4文字以内、グループ名称は半角英数字12文字以内が表示できます。				
み) プ名称は半角英数字12文字以内が表示できます。				
操作者制限 発停や設定変更の操作に対して、許可/禁止を設定できます。 スタンドアロン時機能 スケジュール表示* 当日と翌日の運転スケジュールを表示できます。 (盤表面型) (一体型) スケジュール設定* フールを設定することができます。 日曜+1休日の計8曜日について1日最大8回のスケジュールを設定することができます。 月曜~日曜+1休日の計8曜日について1日最大8回のスケジュール設定ができます。 休日設定、表示 休日の運転スケジュールを適用する日付を、表示や設定できます。 日付/時刻設定 年月日時分を設定できます。 マニュアルオーバーライド 点検・保守などの場合に、コントローラからの制御				
さます。 本設定は、不用意な設定変更やいたずらの防止に利用できます。 当日と翌日の運転スケジュールを表示できます。 当日と翌日の運転スケジュールを表示できます。 (盤表面型) (一体型) スケジュール 設定 * 設定 記記		操作者制限		
本設定は、不用意な設定変更やいたずらの防止に利用できます。				
機能				本設定は、不用意な設定変更やいたずらの防止に利
SCHEDULE CHK	1	スケジュール表示*	k	当日と翌日の運転スケジュールを表示できます。
(盤表面型) (一体型) スケジュール 設定*				07–1
設定*				
月曜~日曜+1休日の計8曜日について1日最大8回のスケジュールを表示したり、0:01分からのスケジュール設定ができます。				
のスケジュールを表示したり、0:01分からのスケジュール設定ができます。		設定*	設定	
グュール設定ができます。 休日設定、表示 休日の運転スケジュールを適用する日付を、表示や設定できます。 日付/時刻設定 年月日時分を設定できます。 マニュアルオーバーライド 点検・保守などの場合に、コントローラからの制御				月曜~日曜+1休日の計8曜日について1日最大8回
休日設定、表示 休日の運転スケジュールを適用する日付を、表示や 設定できます。 日付/時刻設定 年月日時分を設定できます。 マニュアルオーバーライド 点検・保守などの場合に、コントローラからの制御				
設定できます。 日付/時刻設定 年月日時分を設定できます。 マニュアルオーバーライド 点検・保守などの場合に、コントローラからの制御			4.0=0.0 + -	
マニュアルオーバーライド 点検・保守などの場合に、コントローラからの制御			怀日設定、表示	
		日付/時刻設定		年月日時分を設定できます。
出力を禁止して手動の設定を優先します。		マニュアルオーバー	ーライド	点検・保守などの場合に、コントローラからの制御
				出力を禁止して手動の設定を優先します。

^{*} スケジュール表示/設定機能は、管理ポイント中の発停、警報ポイントから指定した常時表示ポイントが、発停ポイントの場合に、その1ポイントのみで使用できます。

表1 常時表示対象管理ポイントとその表示項目

ポイント構成	運転状態	警報状態
状態(BI)・警報(BI)	0	0
発停(BO)・状態(BI)・警報(BI)	O*2	0
状態(BI)*1	0	_
発停 (MO)	0	_
発停(BO)・状態(BI)	O*2	_
警報(BI)	_	0

- *1 状態点を対象にすることもできます。
- *2 発停(BO)・状態(BI)、発停(BO)・状態(BI)・警報(BI)のCOS不一致については、[ON]や[OFF]の点滅による表示が行われます。

■保守

⚠ 警告



保守作業は、本製品への電源を切った状態で行ってください。 感電や故障のおそれがあります。

● 盤表面型(形番QY5100W0000)

液晶面の清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてくだ さい。

本製品は、定期的な部品の交換は必要ありません。 液晶部の輝度やコントラストの低下などが生じた場合は、LCDモジュールを交換してください。

ヒューズ切れやその他の部品に支障が出た場合 は、製品本体を交換してください。

表2 交換単位

現象	交換単位
液晶の輝度やコントラストの低下	LCDモジュール
	形番83167012-001
ヒューズ切れ	本体
その他	本体

重要!! ●弊社担当者以外は、交換作業は行わないでくだ さい。

- ◆交換の際、電源部には触れないでください。
- ●交換作業は、Power(電源)を切り、非通電状態で行ってください。
- 静電気対策のため樹脂ねじを使用しているので、 紛失や締めすぎによる切断に気を付けてください。 金属のねじでの代用はできません。
- ●LCDモジュールを取り扱う前に、盤などの塗装 されていない金属部分に触れて、静電気を除去 してください。

作業中も定期的にこの作業を行い、身体の静電 気を除去してください。 《LCDモジュールの交換手順》

使用工具

- マイナスドライバ
- 0番プラスドライバ
- (1) マイナスドライバなどで、表面プレートを外します。

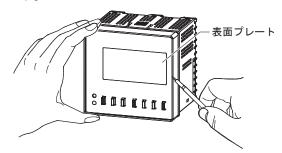


図8 表面プレートの取り外し

(2) 透明カバーを外します。

すき間に指を入れて、透明カバーを引き出し ます。

透明カバーが少し出てきたら、指でつかんで取り外します。

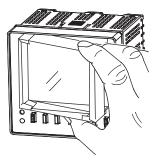


図9 透明カバーの取り外し

(3) 液晶基板左下のねじ(1か所)を外します。

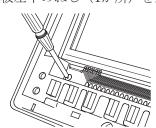


図10 ねじの取り外し

(4) LCDモジュールの上部を外します。 LCDモジュールと液晶基板はコネクタでつな がっているので注意してください。

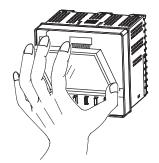


図11 LCDモジュールの取り外し

(5) コネクタを取り、LCDモジュールを外します。

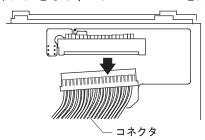


図12 コネクタの取り外し

(6) 新しいLCDモジュールを取り付けます。 コネクタを接続し、LCDモジュールを液晶基 板のツメに引っ掛けます。 液晶基板下の穴にねじを入れてから、右下のボ

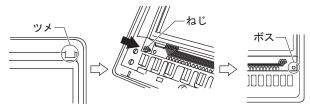


図13 LCDモジュールの取り付け

(7) 位置が合ったら、液晶基板左下のねじ (1か 所) を止めます。

重要 !! ●締め付けトルクは0.07N·mです。 強く締めすぎると、ねじが折れてしまうおそれ があるのでご注意ください。

- (8) 透明カバーをはめます。 (挿入する側面が長い方が右側です)
- (9) 表面プレートを付けます。

スを合わせます。

● 一体型(形番RY5101Q0000)

一体型は、ユニット単位での交換となります。 詳細は弊社担当者にご相談ください。

■ 廃 棄

本製品が不用になったときは、産業廃棄物として各地 方自治体の条例に従って適切に処理してください。 また、本製品の一部または全部を再利用しないで ください。



(本製品は、盤内に取り付けてください。 また、本製品を取り付けた盤は電気設備に関する十分な知識のない人が触れられない場所に設置して ください。

本製品は、以下のElectromagnetic Compatibility Directive (EMCD)、 Low Voltage Directive (LVD) に適合しています。

EMCD : EN 61326-1 Class A, Table 2 (for use in an industrial electromagnetic environment)

LVD : EN 61010-1 過電圧カテゴリII

汚染度2

オペレータパネル (一体型) 形RY5101Q0000は、CEマーキングに適合してません。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー



[ご注意] この資料の記載内容は、予告なく変更する 場合もありますのでご了承ください。

お問い合わせは、コールセンターへ

0120-261023

https://www.azbil.com/jp/

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。

2021年6月 改訂 2.0版 AI-7530 (IND) 16